

ばるばる

札幌市立石山中学校
2学年だより 第6号
2019年度 11月18日

学校祭・合唱コンクールを振り返って

学校祭を終えて 2年1組 熊谷 優毅

学校祭はステージ発表で、自分は照明をした。一番照明がやりたかったので、感謝しています。照明は、ステージ練習でなければだいたい集まらないので、他を手伝っていました。その中で、小道具のポテト作りが楽しかったです。本職の照明も、少しだけだけど、自分から分からない所を積極的にきいたりできたので良かったです。本番では自分が見た中で一番うまくできたと思います。でも、照明のリーダーに負担をかけてしまったと思います。

当日は、吉川君と2組の野中君と一緒に、いろいろと見てまわりました。美術部の人には絵がうまかったし、作動部の茶が熱かったけどおいしかったです。今回の学校祭で、積極性を学べて良かったです。



学校祭を終えて 2年2組 菅原 光莉



2年2組は、展示でトイ・ストーリーをしましたが、最初は全然完成しそうな進み具合ではありませんでした。1年生の時の展示とは違い、自分達で具体的にどんな材料が必要かなどと考えて作っていくのが大変でした。そのようなことを考えている時間で、作る時間もけずられていき、学校祭前日の準備で配置してみると、かなりスカスカしていて、寂しい印象でした。

ですが、その後も少しでもすき間をなくせるよう、さらに作品を作ったり、良い配置を考えたりして、最初と比べると、

なかなか良い見栄えになりました。短い時間でここまでできたのは、皆で協力し合い、意見を出し合えたからだと思います。去年の展示より、さらに良いものが作れて嬉しかったです。

学校祭 2年4組 斎藤慶太郎

学校祭で4組は「作業製品展示即売会」をしました。作業学習で作った製品を、お客さんに販売しました。木工班はパズルを、縫芸班はビーズの指輪やプレスレットを出品しました。ぼくは木工班でパズルを作りました。絵の具をぬるのがむずかしかったです。絵をかくのがたいへんでした。

当日、販売実習をしました。当日、販売実習しました。「いらっしゃいませ」と、大きな声で言うことができませんでした。来年はもう少しがんばりたいと思います。他にはイベントが楽しかったです。みんなで絵をかくゲームと、新聞紙をつみあげるゲームがおもしろかったです。

今年の学校祭はおもしろかったです。



合唱コンクールを振り返って 2年1組 田中 志蘭

「消えた八月」は高い音や、強弱、ブレスのタイミングなどが難しく、苦労しました。そして、何度も練習しました。その結果、金賞をとることができました。

何度も間違えて、何度も練習した成果が出たと思います。努力は報われたと身にしみて感じました。

合唱コンクールを通して、クラス全体の団結力が少し深まったと思います。クラス全員で、一生懸命頑張ったので、今は達成感でいっぱいだと思います。



合唱コンクールを振り返って 2年2組 堀 京花

「リフレイン」は静かでゆったりしていて、強弱などの音楽記号を意識していなければ迫力の生まれないような曲を、普段、騒がしい2組が歌い上げたことを凄いなと思ったし、誇らしく思った。

練習では落ち着きのない状態が続いてしまっていて、上手くまとまらないし、負けて当然みたいな雰囲気があったり、いつもの騒がしさが歌に出てしまっていたこともあったけれど、本番が近づいてくるにつれて、それぞれの合唱コンや「リフレイン」に対する「頑張りたい」「金賞をとりたい」という気持ちが強くなっていて、最高の状態で本番に臨めた。そして、結果が金賞じゃなくても、いつもの前向きな2組のままで安心した。(金賞をとってないけど、黒板を飾ったりとか…)改めて2組で良かったと思いました!!来年も今年の経験をいかして頑張ります!!

